

校長室から

令和元年5月9日

連休明け 皆さんの姿を見て とてもうれしく思います

10連休が終わり、学校生活が始まりました。大きな事故や事件に巻き込まれることなく皆さんの姿を見ることができて、とてもうれしく思います。5月7日(火)の朝、学校周辺を歩いていると、時間よりもずっと早く登校してくる生徒に多く会いました。声を掛けてみると「連休が終わったので、ちょっと早く来てみました。」と明るい笑顔の生徒がいたり、「始まっちゃいました。」と少し苦笑いしている生徒もいたり、複雑なようでした。4月の始業式から、皆さんが一生懸命に頑張っている姿を見ていたので、この長期間の連休で大きくペースを乱さないか心配でしたが、また少しずつ、あせらずに進みましょう。

ところで、この連休期間で、家族で出かけたり、友人と過ごしたりする時間も多かったと思いますが、部活動や校外活動で頑張った生徒も数多く見られました。わずかな時間でしたが、部活動の練習試合や強化練習会、招待試合、校外活動等に参加する皆さんの活躍ぶりを参観させていただきました。

ある部活動の試合では、これまでの練習の成果が表れ、とても技術的に成長した姿が印象的でした。これまでの試合ではあまり勝つ事ができなかったようですが、自信も得られているようです。

連休が始まる前でしたが、毎日コツコツと練習を積み重ね、とても技術的に成長した生徒達が、ついに、ライバルチームに公式戦で逆転勝ちした場面に立ち会うことができました。勝利を得た生徒達の表情がとても喜びに満ちていて、とても印象的であり、うれしくなりました。

まだまだ調子の波があり、とてもすばらしい試合をしていたかと思うと、次の試合では、別のチームのように苦しい試合をしたりする姿も見ました。きっともう少しで殻を破ることができます。自分達の力を信じて、成長してほしいと思います。

試合結果だけではなく、何かに打ち込める事がとても尊い事だと思いますし、しっかりとあいさつをしたり、てきぱきと後片付けをしたりしている姿もとてもすばらしいと感じました。

校外活動に積極的に取り組んでくれている生徒も多くいます。連休前の休日、尚綱学院大学との連携事業で「長町全体をさらに活性化して、地域をよりよくする」という話し合いに2、3年生の生徒が参加し、積極的に意見を述べてくれました。

また、太白市民センター主催の「防災・減災講座」に本校から、多くの生徒が参加し、講座全体を盛り上げてくれました。講師の方のお話に、しっかりとメモを取りながら聞いている姿がとても頼もしく感じました。今後も複数回の講座に参加するとの事ですので、充実した学びがあると思います。

また、5月12日(日)に行われる仙台国際ハーフマラソンのボランティアとして中学生として初めて、25名の本校生徒が参加します。大会全体やランナーのお世話をする事になりますので、しっかり取り組んでほしいと思いますが、何よりも主催者側からの呼び掛けにこれだけ多くの生徒達が自ら進んでボランティア活動に参加してくれる事自体がとてもうれしい事です。

連休が明けて3日目になりました。少しずつペースを戻しながら、自分なりに出来る事に地道に取り組みながら、一歩ずつ進みましょう。